

今だけでなく、将来にわたって安全に生活するために

セーフティ教室「情報モラル講座」 7月9日(土)

7月の土曜授業日の9日(土)、1年生・2年生・D組の生徒を対象に、東京ファミリールール事務局から講師を派遣いただき、スマートフォンや携帯電話等インターネット端末の使い方を通じて情報モラルについて学ぶ、セーフティ教室「情報モラル講座」を開催いたしました。



講演では、

- ・時間のコントロール …… 依存症、ゲーム課金 等
 - ・情報のコントロール …… フェイクニュース、情報源 等
 - ・写真の扱いのコントロール …… SNS、フォトハラスメント 等
- の3つの視点から、陥りやすい事例とその危険性・注意点について、動画などを交えながら、具体的にお話いただきました。生徒たちは身近な問題と捉え、しっかりと聞いていました。

インターネットと上手く付き合っていくポイントは

- ・行動の結果を考える
- ・法律・ルール・マナーを守る

これらは、中学生の今だけのことではなく、将来、社会生活を送る上でも大切なことです。うかがった内容をもう一度振り返り、トラブルにならないようにしていきましょう。



今回の講演を通して、周囲の大人、とりわけ保護者の果たす役割の大切を感じました。講師の方のお話のなかでも、「ネットでのトラブルは、自分(生徒)一人では、もはや解決することは難しいので、すぐに大人に相談するように」ということがありました。ご家庭でも、お子さまといっしょに家庭内でのルールをきめていただくなど、保護者としてできることを工夫していただければと思います。また、なにか気になることがありましたら、学校にご相談いただき、共に子どもたちのためにできること考えていきたいと思います。ご協力のほどお願いいたします。